

大障教ニュース

大阪府立障害児
学校教職員組合
大阪市天王寺区
東高津町7-11
府教育会館704号
(TEL)6765-8904
(FAX)6765-8905

障害のある子どもたちに適切な教育が保障できる条件整備を!

府立支援学校の新校整備を求める署名を全教職員の力で大きく飛躍させよう!

大障教をはじめ、府内の障害児者団体では、障害のある子どもたちに適切な教育が保障できる教育条件整備を求めて、3年目となる『今後の児童生徒数の増加』に見合った府立支援学校の新校整備を求める請願「署名」に10月からとりくんでいます。

各地域・分会では、街頭署名宣伝行動や管理職・PTA役員との懇談、地域のつながりを活かして、就学前施設や作業所等障害児者施設、また、地域労連や民主団体等への署名の要請など、コロナ禍の困難な中でもさまざまなとりくみがすすめられています。12月に入り各分会や団体から署名が書記局に連日寄せられています。

2月府議会の署名提出まで残り2カ月。あらゆる結びつきを活かして署名をため、府議会に「支援学校の新校整備を」の声を届けましょう。

署名活動の積み重ねがすすめてきた学校建設運動

各地域・分会で街頭署名宣伝行動にとりくんでいます。府立支援学校の劣悪な教育条件の現状や新校整備の必要性を街頭で訴えることで、足を止めて耳を傾ける人、ビラを受け取り目を通す人、自ら歩み寄り署名を書く



藤井寺支援の署名宣伝行動

いてくれる人など、様々な反応がみられます。コロナウイルス感染症の影響により厳しい条件の中でも、対話を通して呼びかける「支援学校の新校整備を」の声に多くの人が共感し、署名に協力をしてくれています。署名宣伝行動に参加した分会からは、「些細なことだが、コッコツとしたこと(署名の積み重ねが、支援学校建設を前にすすめるのかなと思う)」と署名活動の大切さが語られました。

訴えればひろがる父母との共同のとりくみ



堺東駅頭での署名宣伝行動

今年度もいくつもの分会でPTA役員との懇談を通して署名協力への訴えをひろげています。

懇談をおこなった分会では、PTA自体が集まるのが難しい中でも、役員のみなさん

冬休みを契機に多くの署名を積みあげよう!

「新校整備を求める請願」署名は、今年も2月府議会に提出します。コロナ対応をはじめ日々の忙しさに追われる学校現場において、冬休みは署名をひろげる大きなチャンスです。府立支援学校で働く

教職員のみなさんには、この機会にご家族やご友人分も含めた署名への協力をあらためてよびかけます。「過大・過密」の解消は、子どもたちの教育条件整備とともに、長時間過

と署名をひろげる工夫を相談し、これまで2年間すすめてきた署名活動を継続することが大切」として引き続きPTAによる署名のとりくみに踏み出しました。また、別の分会では、PTA役員に署名協力を呼びかける中で、「昨年1月におこなっていたよね」と署名のとりくみを覚えていた父母の嬉しい反応がかえってきました。

また、障害のある子どもを育てる父母や教職員でつくる「大阪の障害児教育をよくする会」でも、現役世代と卒業世代の父母が力をあわせて各地域で署名の協力呼びかけをひろげています。コロナ禍の困難な状況においても、誰もが協力をしてくれる中身であることに確信を持ち、父母と教職員の共同のとりくみをひろげていきましょう。



北河内の署名宣伝行動

密労働など教職員の働き方の問題解消にもつながるものです。「障害のある子どもたちに当たり前の教育条件整備を!」「子どもたちの笑顔あふれる学校を!」などの私たちのねがいをのせた「請願署名」を大いに積みあげていきましょう。

大障教ホームページアドレス <http://fc06331220171211.web2.blks.jp/> Eメール アドレス : fushoukyou_1@mtb.biglobe.ne.jp



初代はやぶさ2に続き、はやぶさ2は小惑星「リュウグウ」の物質を地球に持ち帰る快挙を達成。総航行距離5.24億キロメートル、6年間にわたる探査を完了しました。

はやぶさ2は2014年12月にJAXA種子島宇宙センターから打ち上げられ、18年6月に「リュウグウ」に到着しました。近傍から詳細な観測、小型探査ロボットの投下、着陸・試料採取、人工クレーターをつくる衝突実験など、困難なミッションを次々と成し遂げました。

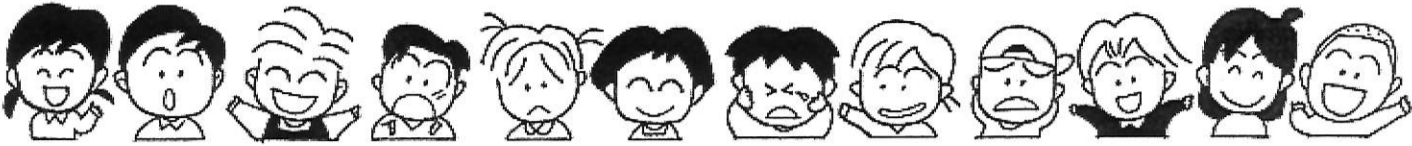
小惑星は、形成の過程で衝突・合体によりドロドロに溶けた惑星や月と違って、太陽系が誕生した初期の環境をタイムカプセルのようにとどめる「太陽系の化石」です。また、過去に地球に降り注いだ小惑星が、地球に海や生物の材料を供給したと考えられています。

史上初めて小惑星物質を地球に持ち帰った初代はやぶさ2が探査したのは岩石質の小惑星でした。一方、炭素質に分類される「リュウグウ」には水を含む鉱物や有機物が存在し、それらを分析することで地球・海・生命の材料である鉱物・水・有機物がどんな相互作用で進化したのか謎の解明が期待されています。

人工クレーターをつくった衝突実験で、地下物質が表面より黒いことが観測され、有機物が豊富にあると期待が高まっています。太陽の熱や宇宙線にさらされて「宇宙風化」がすすんだ表面と比べることで、太陽系の歴史を紐解くヒントが得られます。

はやぶさ2が地球に届けた、「竜宮城の玉手箱」を開けると、どんなビックリが飛び出すのでしょうか。まだ人類が見たことのない宝物に世界が注目しています。

全国の仲間とつながり学びあおう!



第200回全国障害児学級&学校学習交流集会オンライン

全国の仲間と つながり学びあおう

2021年1月10日(日)〜11日(月)、第200回全国障害児学級&学校学習交流集会が開催されます。今年度は岐阜で開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインで開催することになりました。現地にも参加できないのは残念ですが、オンラインなら参加できるという方もいるはずです。全国の仲間とオンラインでつながり学びあう絶好の機会ですので、多くの皆様の参加をお待ちしています。

魅力あふれる2日間の全国学習交流集会

例年、1月の連休に開催される全国障害児学級&学校学習交流集会には、全国の教職員・父母・関係者・学生など、たくさんの方が集まり、つながり学びあいます。今年度は、2日間の短縮日程となり初め

てのオンラインによる開催(参加費無料)となります。1日目は、オープニング、記念講演「子どもの心を理解する」自閉スペクトラ

が企画されています。2日目は、16の分科会と基礎講座となります。魅力あふれる記念講演や全国の仲間の実践に学びあきましょう。

【医師・放課後デイ・保護者】の要綱参照および申し込みフォームへはQRコード(全岐阜教組HPリンク)を読み込むとスムーズに行えます。1日目全体会の申し込みは12月27日まで、

2日目の分科会・基礎講座・カタリバの申し込みは12月20日(一部15日)まで締め切りが延長となりました。申し込みました方には、全教よりオンライン接続の案内や資料が別途届きます。未組合員・組合員問わず、学びあいたい方は気軽に申し込みください。多くの皆様の参加をお待ちしています。



集まれ青年! 全国障害児学級&学校 学習交流集会 in 大阪会場

日時: 1月10日(日) 13:00~17:00

場所: たかつガーデン3階カトレア

「集まることを大切に」
みんなでつながり学びあおう!

今年度の全国学習交流集会は岐阜での開催!...を楽しみにしていましたが、オンライン開催になりました。岐阜へ行けなくて残念な一方で、これまで遠出をできなかった人にとっては、自宅で、しかも無料で参加できるという魅力も生まれた、初めての試みです。

さて、今回の全国集会は2日間オンライン開催となりますが、青年部では、魅力ある学習内容を仲間と共有する場をつくりたく、大阪会場を設けることにしました。1日目の全体会と一緒に会場視聴し、お互いの顔を見て語りあい学びあいたいと思ひ、企画しました(詳細は今週発送ピラを参照ください)。

大阪会場は、青年に限らずどなたでも参加歓迎です。「オンラインはちょっと苦手」という方も職場で誘いあわせてお越しください。また、密にならないように広い会場を準備しています。全体会終了後に、短い時間ですが、日頃の悩みや苦勞を話しませんか。心を軽くして、3学期を元気にスタートするエネルギーを充電できたら嬉しいです。

(青年部長 樋口 真弓)

○毎年全国の青年と会い、他府県の様々な取り組みや教育実践について交流しています。私は学習会で学んだことをすぐに授業に取り入れたこともあり、とても有意義な集会になっています。今年はリモートでの開催ですが、ぜひ参加してみてください。大阪会場への参加もお待ちしています。(東大阪支援学校分会 箕輪 賢佑)

○今年はコロナで制限が多い中、「全国障害児学級&学校学習交流集会」は目の前の子どもたちのために学びあい、語り合うことができる貴重な機会です! コロナ禍でも大切にしたいこと、自分の思いを交流してみませんか? ご一緒に参加できるのを楽しみにしています!! (堺支援学校大手前分校分会 奥 正行)

★寄宿舎教員部も「集まることを大切に」して、10日~11日の2日間大阪会場を設けた専門部企画をすすめています。詳細は、寄宿舎教員部までお問い合わせください。